



注目のリリース:Google スライドの新機能

好印象を与える本格的なプレゼンテーションを実現

- Keep に記録したアイデアをスライドで形にする
- 手動で更新するのではなく、リンクされたスライドを利用
- ご要望にお応えして: 図、ギャラリー表示、スライドのスキップ機能
- 新しいアドオンでスライドを自分好みに調整
- スライドで Adobe Stock の画像を直接検索して追加
- Shutterstock Editor アドオンを使用してスライドに写真を追加してカスタマイズ
- スライドをカスタマイズし、Apps Script でワークフローを自動化



共同作業

イギリスでも Jamboard の販売を開始

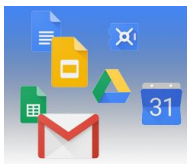
チームドライブ ファイルへのアクセス リクエストに制限

スマートフォンを使ってミーティング室に Jam を表示



場所を選ばず作業

Google ドライブとファイル アプリを使用して iOS 11 端末でコンテンツを整理



シンプルな使い勝手

新しい Google サイトにウェブサイト을 iframe 要素として埋め込む

Gmail と Inbox で住所や電話番号などの連絡先情報をリンクに変換

自然言語処理を使用して Google Cloud Search での検索をより直感的に

新しい Google サイトでの検索



ビジネス対応

組織部門やグループ単位でモバイルアプリの設定を管理

Google Vault に新機能: PST 形式でのデータ書き出しが可能に

Gmail のメールのステータスを配信後に確認

Google+ コンテンツの操作、共有に対する制限設定

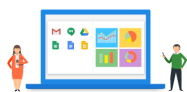
ホスト型 S/MIME がルート認証局 (CA) の高度な管理に対応

G Suite と連携するサードパーティ製 SSO アプリを新たに追加

離職した従業員の Google カレンダーの予定を管理コンソールのツールで効率的に管理

G Suite のすべてのお客様がドライブ ファイル ストリームを利用可能に

Google スプレッドシートで独自のヘッダーやフッターを作成



G Suite についてのその他のお知らせ

Google Cloud Connect (GCC) :G Suite 管理者のコミュニティ

G Suite 管理者向けの最新情報の動画

ヘルプセンターの記事 [G Suite の最新情報](#) をご覧いただくと、リリースされた機能の詳細を把握できます。このページには、[G Suite アップデート ブログ](#) で紹介されていない内容も記載されています。

より良いリソースをお届けできるよう、よろしければ[ご意見](#)をお聞かせください。

- G Suite チーム、2017 年 10 月 2 日

注目のリリース:Google スライドの新機能

好印象を与える本格的なプレゼンテーションを実現

発表日: 2017 年 9 月 27 日

 組織で共有

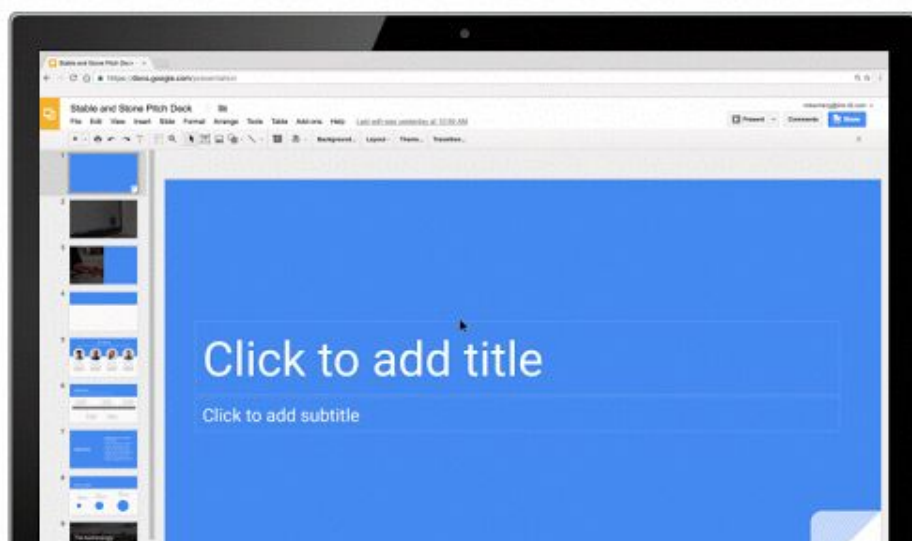
- [トップへ戻る](#) -

最新情報: 便利なプレゼンテーション ツールである Google スライドには、リアルタイム共同編集機能がすでに用意されていますが、このたびのリリースでご紹介する堅牢な新機能を使用すれば、無駄に時間をかけずに、売り込みやクライアントへのプレゼンテーションを成功させて新しいアイデアへの賛同を得られるのではないのでしょうか。

G Suite の新しい統合機能、パートナー アプリケーション、カスタマイズ設定など、スライドの最新情報をご案内します。

Keep に記録したアイデアをスライドで形にする

Keep はアイデアを簡単に記録して整理することを目的として構築されました。そのアイデアを実行に移すべく、Keep とスライドの新しいドラッグ&ドロップ統合機能をご利用いただけるようになりました。必要な操作は、Keep でメモを選択（または [#labels](#) で分類）してスライドにドラッグするだけです。Keep からプレゼンテーションにメモを追加すると、スライドで自動的にタイトルと説明が追加されます。

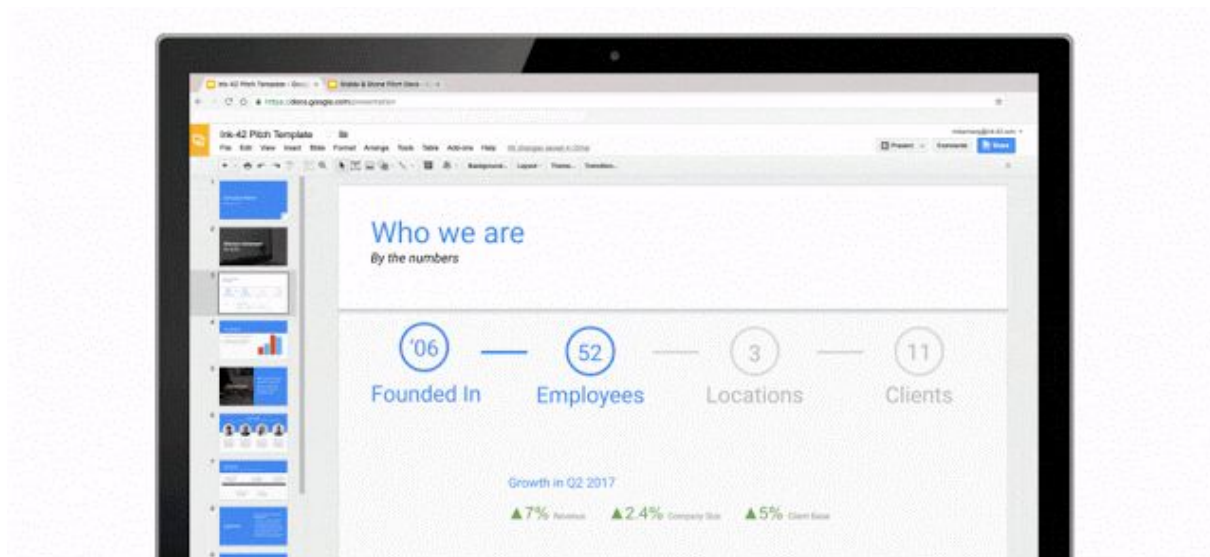


コロラド州の情報技術局では、さまざまな機関の在籍人数を把握してチームに報告するために、Keep とスライドの新しい統合機能を使用しています。メールやドキュメントを次々開いて数字を探さなくても、Keep に保存した統計情報をスライドにドラッグすればプレゼンテーションを作成できます。

Keep を利用されたことがない場合は、[こちらからダウンロード](#)してください。

手動で更新するのではなく、リンクされたスライドを利用

クライアント向けのプレゼンテーションをいくつも用意するためや、データを最新にするためなどに、プレゼンテーション間でスライドを何度もコピーするのは時間がかかります。そこで、ワンクリックで複数のプレゼンテーションのスライドをリンクさせて同期できるようになりました。四半期のビジネス レビューや会社紹介用のプレゼンテーションを作成するときに、マスターを 1 つ用意しておけば、リンクされているスライドを簡単に更新できます。



Salesforce Sales Cloud のプロダクト管理シニア ディレクター、Sriram Iyer 氏は、新しいスライド埋め込み機能の使用により、チームのワークフローが効率化されることを期待しています。「Salesforce ではお客様向けの内部プレゼンテーションに Google スライドを使用しています。リンクされたスライド機能を使えば、簡単にプレゼンテーションを最新の状態に保てるようになるでしょう」と Iyer 氏は語ります。

ご要望にお応えして

さらに、お客様より寄せられたスライドの追加機能に関するご要望にお応えし、下記の操作が可能になりました。

- 図やそのまま使えるビジュアル データを挿入できます。タイムラインやプロセス、階層構造などを効果的に共有する必要がある場合に便利です。
- ギャラリー表示を使用してすべてのスライドをサムネイルで一度に確認でき、複数のスライドの並べ替えや書式変更を簡単に行えます。
- [スライドをスキップ] 機能を使用すると、さまざまな対象者に合わせてプレゼンテーションを調整できます。スマートフォンやノートパソコンでプレゼンテーションを行う際に、選択したスライドを（削除せずに）スキップできるようになりました。

これらの新機能を活用して、より効果的なプレゼンテーションを作成してください。

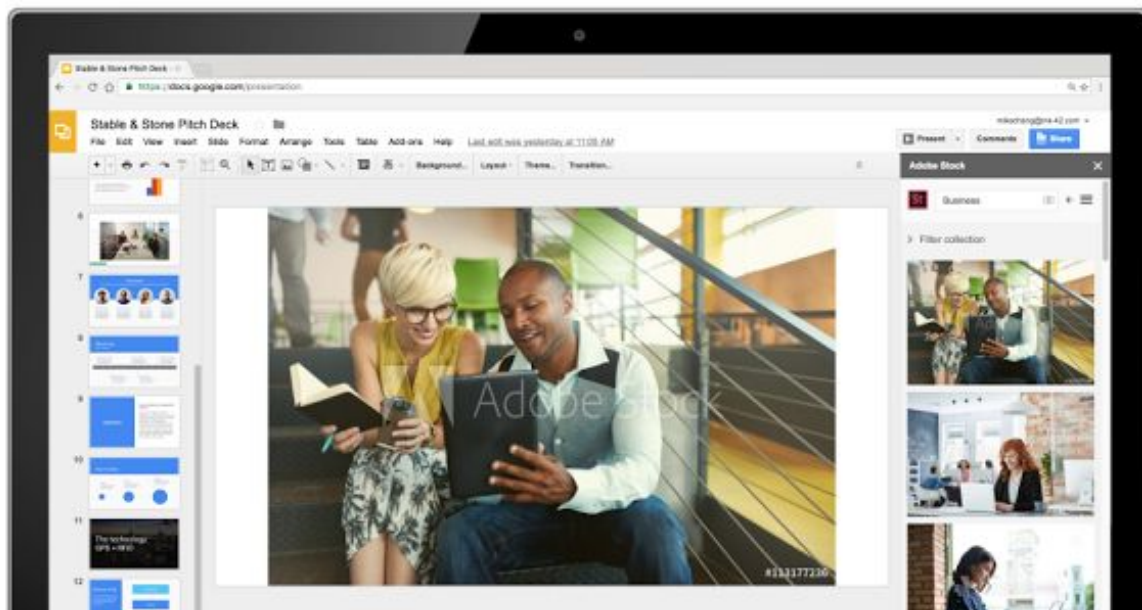
新しいアドオンでスライドを自分好みに調整

Google では、アイデアを共有するための堅牢なツールをご提供できるよう、スライドの改善に継続的に取り組んでいます。今回、スライドにアドオン（英語）が導入されることになりました。まずは、Adobe や Shutterstock といった企業の専門技術をそのままスライドで活用できるように設計された、7 つの統合機能をご利用いただけます。

これらの新しいさまざまな統合機能を使用すれば、フルブリード画像を追加したり、高度な画像編集ツールを使用したり、G Suite 以外のプログラムで作成した図を挿入したりと、より効果的なプレゼンテーションを作成できます。

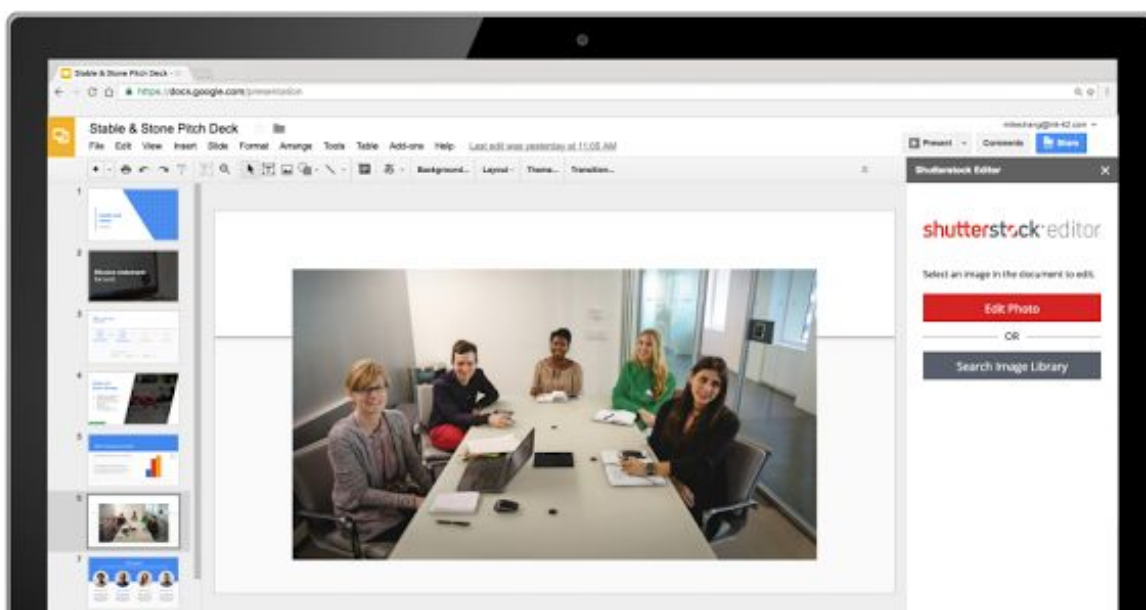
スライドで [Adobe Stock](#)（英語）の画像を直接検索して追加

スライドで [Adobe Stock](#) アドオンを使用すると、視覚的に美しいプレゼンテーションを作成できます。スライドを表示したままで、シームレスに Adobe Stock の画像を検索、プレビュー、購入することが可能です。このアドオンでは、Adobe Stock のビジュアル サーチを使用して、テキスト検索ではなく、アップロードした画像に関連するストック画像を探すこともできます。



[Shutterstock Editor](#) アドオン（英語）を使用してスライドに写真を追加してカスタマイズ

[Shutterstock](#) アドオンを使用すると、Shutterstock のライブラリ全体に収められている著作権使用料無料の画像をスライド内で直接閲覧し、Shutterstock にログインしてコンテンツのライセンスを購入できます。画像を選択した後は、フィルタ、テキスト、ロゴなどのカスタマイズ設定も適用できます。



[Balsamiq](#)（英語）、[Lucidchart](#)（英語）、[Pear Deck](#)（英語）、[Noun Project](#)（英語）、[Unsplash](#)（英語）のアドオンを追加すれば、より便利な機能をスライドで活用できるようになります。ご利用の際は、スライドのメニューバーにある [アドオン] をタップしてください。

さらに、[ドキュメント](#)や[スプレッドシート](#)と同様に、スライドでもアドオンとテンプレートを組み合わせた使用が可能になりました。アドオンはご利用のドメインで有効になっている場合にのみ利用でき、他のすべてのテンプレートと同じく、アドオンと一緒に使用するテンプレートにも[管理コンソール](#)の設定が適用されます。これらのテンプレートは英語でのみご利用いただけます。

スライドをカスタマイズし、Apps Script でワークフローを自動化

アドオンにも使用されている技術である Apps Script で、仕事の進め方が変わります。[スライド用の Apps Script](#)（英語）を使用すれば、スライドの作成や変更をプログラムで実行して、ユーザー インターフェースのメニュー、ダイアログ ボックス、サイドバーをカスタマイズできます。

つまり、Apps Script によってチームのワークフローが大幅に改善される可能性があります。たとえば、セールsteamは Apps Script を使用してスプレッドシートのデータベースから情報を自動的に引き出し、カスタマイズしたクライアント用提案資料やテンプレートを作成できます。マーケティング チームは、頻繁に使用するロゴやファイルに簡単にアクセスできるように、スライドのサイドバーをカスタマイズして内部アセットを配置できます。

Apps Script を使用してワークフローを自動化する詳しい方法については、[こちらの投稿](#)（英語）をご覧ください。

注:[スライドをスキップ] 機能は Android 搭載端末と iOS 端末でも使用できますが、上記のそれ以外の機能はすべてウェブでのみご利用いただけます。

より詳しく

- [ヘルプセンター:Google Keep をドキュメント内やプレゼンテーション内で使用する](#)
- [ヘルプセンター:グラフ、表、スライドを Google ドキュメントや Google スライドにリンクさせる](#)
- [ヘルプセンター:テキスト、図形、図、線を挿入して配置する](#)
- [ヘルプセンター:スライドの追加、削除、整理](#)
- [ヘルプセンター:アドオンや Apps Script を使用する](#)
- [ヘルプセンター:テンプレートからファイルを作成する](#)

共同作業

イギリスでも Jamboard の販売を開始

発表日: 2017 年 9 月 6 日

 組織で共有

- [トップへ戻る](#) -

最新情報: 数か月前に、共同編集ができるクラウド型ホワイトボード Jamboard（英語）の[アメリカ](#)および[カナダ](#)での販売についてお知らせしましたが、このたび、イギリスでも Jamboard の販売を開始いたしました。

イギリスでの Jamboard の販売価格は 3,999 ポンド（GBP）で、タッチペン 2 本、消しゴム 1 個、壁掛け用マウント 1 個が付属しています（別途、VAT が課されます）。また、プロモーションも実施中で、2017 年 12 月 31 日までにご注文いただくと、年間管理費およびサポート料が割引になり、オプションのキャスター付きスタンドも割引料金でご提供いたします。料金とプロモーションの詳細については、下記の表をご覧ください。

なお、Jamboard を使用するには G Suite にお申し込みいただいている必要があります。G Suite と併せてご利用いただくことで、Google ドライブのファイルにアクセスしてブレインストーミングで使用し、後で作業に戻るといった使い方ができます。

About Jamboard Pricing		
Jamboard Includes: 2 styluses, 1 eraser, 1 wall mount	£3,999	
Annual management and support fee	£249 per year* (On or before 12/31/17)	£498 per year (After 12/31/17)
Rolling stand (optional)	£1,000 (On or before 12/31/17)	£1,199 (After 12/31/17)

Notes: All pricing excludes VAT. A G Suite plan is required to use Jamboard.
*Promotion applies for your first year after purchase.

イギリスで G Suite をご利用で、Jamboard を使ったチーム作業に興味をお持ちの場合は、Google Cloud の営業担当者、ディストリビュータ、[BenQ](#)（英語）にご連絡いただくか、[Google のウェブサイト](#)（英語）をご覧ください。

G Suite 管理者向けの追加情報

Jamboard 端末に加えて、G Suite のすべてのお客様向けに [Android 版](#)と [iOS 版](#)の Jamboard アプリがリリースされています。Jamboard アプリをタブレットで使用すると、Jamboard 端末に搭載された機能と同じような機能をご利用いただけます。スマートフォンでは、Jamboard 端末のコンパニオン アプリとして機能します。

Jamboard アプリを使用するかどうかは[管理コンソール](#)（英語）のサービス スイッチのオンとオフで切り替えることができ、デフォルトではオフになります。

詳しくは、[ヘルプセンター](#)（英語）の[よくある質問](#)（英語）などの記事をご覧ください。

チームドライブ ファイルへのアクセス リクエストに制限

発表日: 2017 年 9 月 21 日



組織で共有

- [トップへ戻る](#) -



最新情報: チームドライブ ファイルへのリンクの受け取り相手にアクセス権がない場合、ファイルの作成者またはチームドライブと関係のある一部のユーザーに対する「アクセス権のリクエスト通知」のみが行われるようになりました。つまり今後は、必ずしもチームドライブのすべてのメンバーに対してファイルリンクが送信されるとは限りません。

この変更により、チームドライブのメンバーに不要なメールが届かないようになることはもちろん、チームドライブのコンテンツが無関係のメンバーにまで共有されるのを防ぐこともできます。

注:チームドライブをご利用の方がコンテンツへのアクセス権を簡単に取得できるよう、今後も通知機能の拡充や「アクセス権のリクエスト通知」の品質向上に努めてまいります。

チームドライブでファイルを共有する方法については、[ヘルプセンター](#)をご覧ください。

スマートフォンを使ってミーティング室に Jam を表示

発表日: 2017 年 9 月 27 日



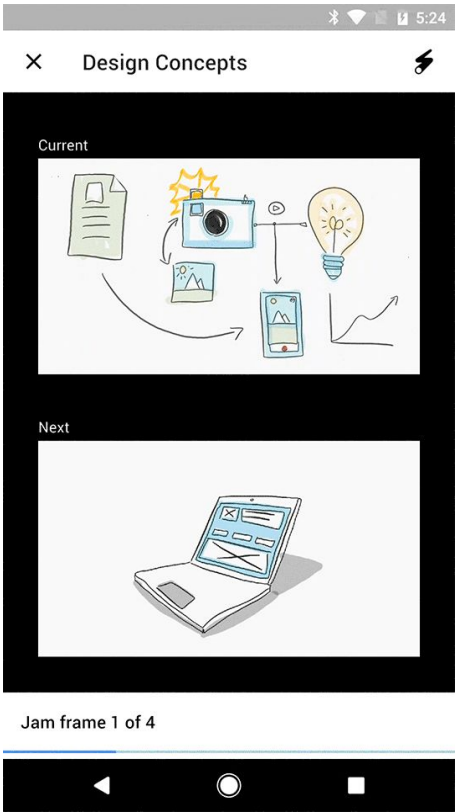
組織で共有

- [トップへ戻る](#) -

最新情報: Google では、Jamboard 全体への新機能の追加を続ける一方で、スマートフォンで Jamboard アプリをより機能的かつ簡単にご利用いただくための取り組みも進めてきました。Jamboard の最新のリリースでは、スマートフォンからミーティング室に直接 Jam を表示できるので、近くに Jamboard がなくても、離れた場所にいる同僚とアイデアを共有できます。

スマートフォンからミーティング室に Jam を表示するには、Jam を表示して、右上にあるオーバーフローメニューをタップし、[Present to meeting] を選択します。 ミーティング ID を入力し、[Join]、[Present] の順にタップします。

プレゼンテーション中に、ヘッダーにあるレーザー ポインタのアイコンをタップすると、Jam の重要な部分を指で強調できます。



左右にスワイプすると、ミーティング室に別の Jam を表示できます。

また、外出先でも Jam を簡単に作成、共有できるようになったほか、近くの Jamboard からライブ Jam セッションに参加できるよう機能が拡張され、モバイルの UI も全体的に改善されました。

今月リリースされた新機能や改善点の詳しい内容については、ヘルプセンターの [Jamboard の新機能についての記事](#)（英語）をご覧ください。

場所を選ばず作業

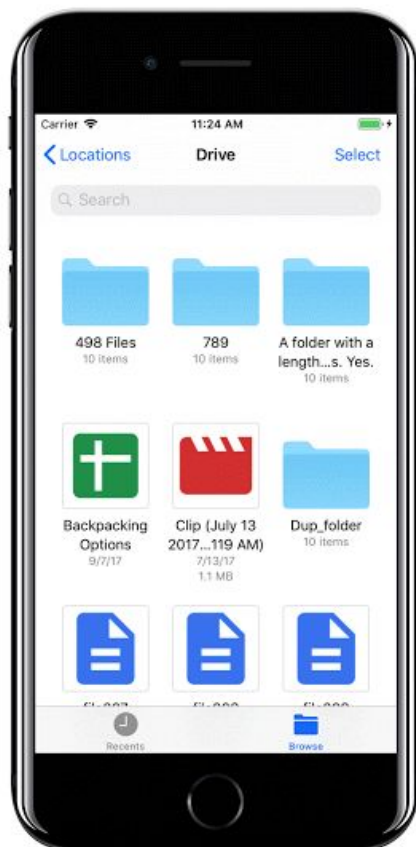
Google ドライブとファイル アプリを使用して iOS 11 端末でコンテンツを整理

発表日: 2017 年 9 月 28 日

 組織で共有

[- トップへ戻る -](#)

最新情報: Google ドライブ アプリを利用すると、多くの端末やプラットフォームからファイルにアクセスして編集することができ、iOS 11 向けの新しいファイル アプリを利用すると、さまざまなアプリやサービスで iOS 端末やクラウドに保存されたファイルやドキュメントを 1 か所で管理することができます。このたび、Google ドライブ アプリが iOS 11 端末のファイル アプリに完全対応しました。



ドライブ アプリの最新バージョンをインストールすると、iOS 端末でファイル アプリを開くだけで、ドライブに保存されているドキュメントや写真に簡単にアクセスして管理できます。Google ドキュメント、スプレッドシート、スライドの各アプリもインストールされている場合、ファイル アプリで Google ドキュメント、スプレッドシート、プレゼンテーションをタップすれば、そのファイルに対応する Google のエディタアプリが開きます。また、ファイル アプリで各種アプリやフォルダの間でファイルをドラッグ&ドロップするなど、iOS 11 の新機能も利用できます。

[iPhone や iPad で Google ドライブを使用する方法について詳しくは、ヘルプセンターをご覧ください](#)

シンプルな使い勝手

新しい Google サイトにウェブサイトを iframe 要素として埋め込む

発表日: 2017 年 9 月 13 日

 組織で共有

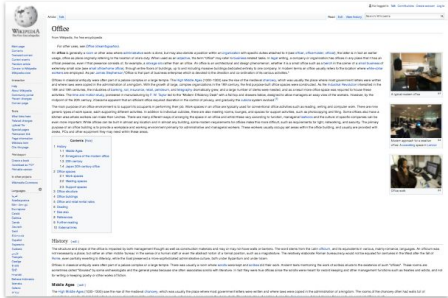
- [トップへ戻る](#) -

最新情報: 新しい Google サイトにもっと手軽にコンテンツを追加したいというご要望にお応えし、このたび新機能を追加しました。これからは、新しい Google サイトにウェブページ全体を iframe として埋め込むことができます。他のウェブサイトや、[Apps Script](#)（英語）、[データスタジオ](#)、[App Maker](#)（英語）などの Google のツールからコンテンツを取り出せるようになるため、ページ上の情報を複製して更新する手間を省くことができます。使い方は、[挿入] メニューで [URL を埋め込む] を選択するだけです。なお、この機能は、追加するウェブページで埋め込みが許可されている場合にのみ動作します。

Embed from the web

Paste the URL (link) of the site you'd like to embed.

<https://en.wikipedia.org/wiki/Office>



Whole page
Show dynamically updating site page.



Preview
Show link with static description from site.

CANCEL

INSERT

詳しくは、[ヘルプセンター](#)をご覧ください。また、今後もさらに機能を追加する予定ですので、定期的にチェックしてみてください。

Gmail と Inbox で住所や電話番号などの連絡先情報をリンクに変換

発表日: 2017 年 9 月 18 日

 組織で共有

- [トップへ戻る](#) -

最新情報: Gmail をご利用の方には、会議の予定を立てたり、同僚を紹介したり、イベントを企画したりする際に、住所や電話番号などの情報を交換する機会が多くあります。こういった情報をメールからコピーして他のアプリやウェブサイトに貼り付けていたのでは、貴重な時間が失われてしまいます。そこで、このような作業をより効率的かつ短時間で行える機能をご用意しました。このたび、Android 版、iOS 版、ウェブ版の Gmail および Inbox by Gmail では、メールに記載された電話番号、住所、メールアドレスが検出されると、それらのテキストがインタラクティブなハイパーリンクに変換されるようになりました。

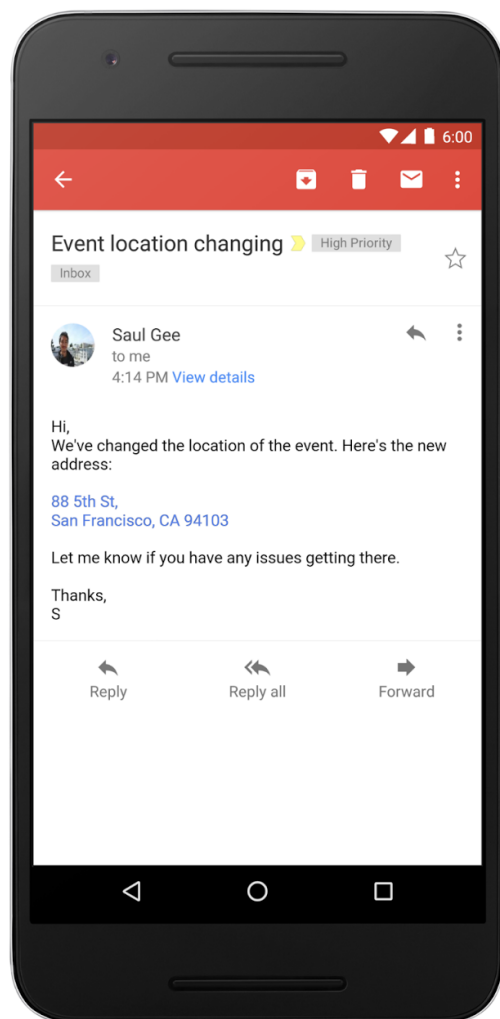


Kavita Singh <kavita@ink-42.com>
to me ▾

address: [1600 Amphitheatre Parkway Mountain View, CA 94043](#)
phone: [+1 650-253-0000](#)

仕組み

住所のリンクをクリックすると、Google マップが表示されます。メールアドレスをクリックすると、ユーザーのデフォルトのメール クライアントで新規メッセージの作成ができます。モバイル端末をご使用の場合は、電話番号をクリックすると、デフォルトの電話アプリから通話リクエストが開始されます。



自然言語処理を使用して Google Cloud Search での検索をより直感的に

発表日: 2017 年 9 月 19 日

 組織で共有

- [トップへ戻る](#) -

最新情報: 今年の初めにリリースした [Google Cloud Search](#)（英語）は、機械学習を活用して社内の情報を簡単に見つけ、アクセスできるようにする新しい G Suite のツールです。

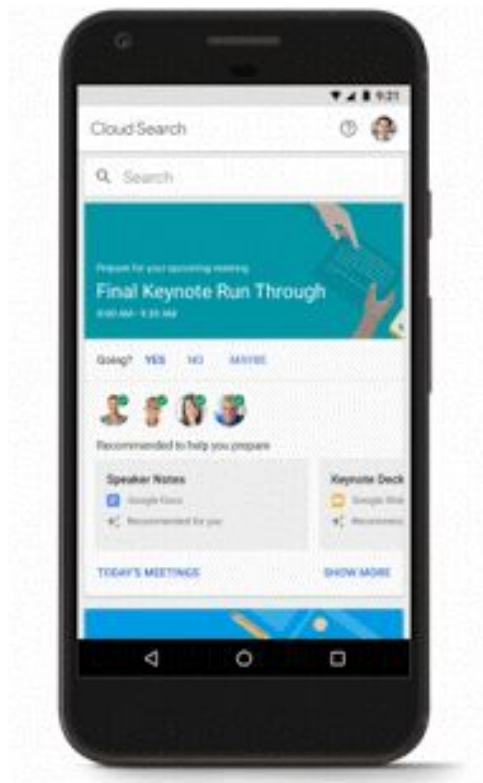
自然で直感的な形でクエリを検索できる Google 検索のように、普段使う言語表現を使用して職場で情報を簡単に検索できるようにしたいというのが Google の考えです。Gartner の調査によると、2018 年には、企業で使われる検索クエリの 30% 以上が「何」、「誰」、「どのように」、「いつ」で始まると見られています。

今回のリリースにより、Cloud Search で自然言語処理（NLP）テクノロジーを使用できるようになります。ドキュメント、プレゼンテーション、会議の詳細といった情報もすぐに見つけることができます。

Cloud Search で情報をさっと見つける

Google ドキュメントを探すにあたり、ファイルの正確な名前は思い出せなくても、誰に共有してもらったかは覚えているものです。そんなとき、直感的な検索方法である NLP テクノロジーを使用して、Cloud Search で情報を簡単に見つけることができるようになりました。

普段使っている言語表現で、Cloud Search に検索クエリを入力します。「Docs shared by Mary」、「Who's Bob's manager」、「What docs need my attention」のように質問を入力すると、関連性の高い情報が Cloud Search の回答カードに表示されます。



Cloud Search では、自然言語処理に加えて新しい Google サイトのコンテンツも検索結果に表示されるようになります。

情報へのアクセスが容易になれば、職場での意思決定も適切かつ迅速に行うことができます。G Suite Business または G Suite Enterprise エディションをご利用の組織では、すぐにでも [Cloud Search](#) をご利用いただけます。Cloud Search を初めてご利用の方は、[Google のウェブサイト](#) に詳しい説明がありますのでご覧ください。[こちらの動画](#)では操作方法をご確認いただけます。

Cloud Search の使用方法について詳しくは、[ヘルプセンター](#)をご覧ください。

注:現在のところ、この機能は英語でのみご利用いただけます。

*Gartner, 'Insight Engines' Will Power Enterprise Search That is Natural, Total and Proactive、2015 年 12 月 9 日、2017 年 4 月 5 日改訂

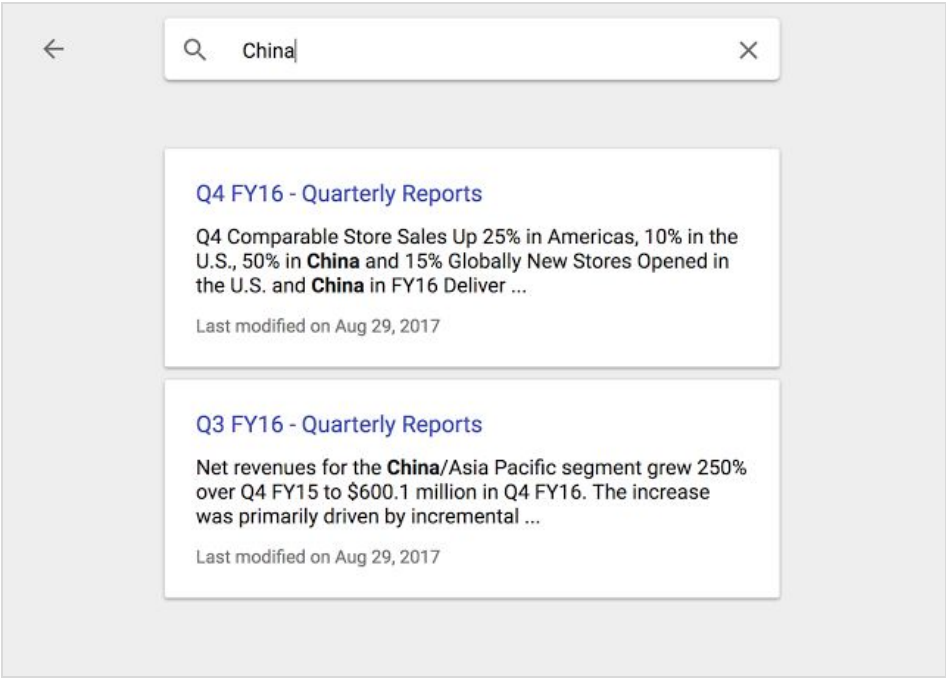
新しい Google サイトでの検索

発表日: 2017 年 9 月 21 日

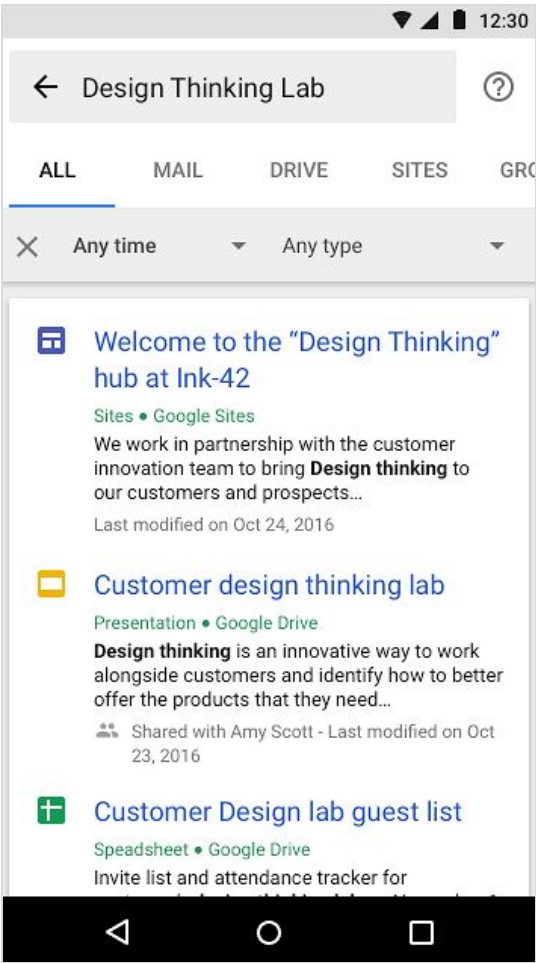
 組織で共有

- [トップへ戻る](#) -

最新情報: 最近、新しい Google サイトのコンテンツがより簡単に表示されるようになったばかりですが、このたび Google サイトのコンテンツがさらに探しやすくなりました。今後は、画面の右上にある虫メガネアイコンをクリックすると、サイト全体を対象に検索できます。



また、[Google Cloud Search](#) の検索結果には、新しい Google サイトのコンテンツも表示されます。



このたびの機能向上により、サイトを作成される方にも閲覧される方にも、より便利に Google サイトをご利用いただけるようになります。

詳しくは、[ヘルプセンター](#)をご覧ください。

ビジネス対応

組織部門やグループ単位でモバイルアプリの設定を管理

発表日: 2017 年 9 月 7 日

★ 管理者向けの機能

- [トップへ戻る](#) -

最新情報:企業、特に大企業は組織の構成が複雑で、従業員ごとにニーズが異なります。そのため、G Suite Business および G Suite Enterprise の管理者を対象に、より詳細なモバイルアプリの管理機能をご提供することになりました。この機能を使用すると、組織部門やグループごとに異なる設定を割り当てることができます。つまり管理者は、あるアプリを経営チーム向けに、別のアプリをマーケティング組織向けにホワイトリストに登録したり、営業チームが特定のアプリを無効にできないようにしたりできます。このような処理は、これまではドメイン全体にしか適用できませんでした。

Filters	Applications	Type	Distribution
RESET View applications ☒ All apps ☐ by OU ☐ by Group ☐ for a specific user Type Public & Private	Concur Concur Google Drive Google Inc. Google Calendar Google Inc. Google Apps Device Policy Google Inc. Gmail Google Inc.	Public Public Public Public Public	3 groups Everyone Everyone Everyone 3 OUs

Android 版と iOS 版のいずれのアプリも、組織部門やグループ単位で配布できます。

詳しくは、[ヘルプセンター](#)をご覧ください。

Google Vault に新機能: PST 形式でのデータ書き出しが可能に

発表日: 2017 年 9 月 18 日

★ 管理者向けの機能

- [トップへ戻る](#) -

最新情報:多くの組織では、電子情報開示のための処理ツールやレビューツールにデータを追加する際に、Microsoft Personal Storage Table（PST）形式のファイルを使用しています。そこで、Vault 管理者の方に時間をかけることなくデータ作成やツールへのデータ読み込みを行っていただけるよう、Gmail、Google グループ、オフレコを解除した Google ハングアウトのチャットデータの書き出しが PST 形式でも行えるようになりました。

Export results

Export name

My Great Export

Export as

Choose

MBOX

Standard format

PST

MS Outlook format

Start export

Cancel

ed 15 days from when they are

losing your exports, download

they're available.

Vault からのデータの書き出しについて詳しくは、次のヘルプセンター記事をご覧ください。[Vault の書き出しの仕組み](#) | [検索結果の書き出し](#)

Gmail のメールのステータスを配信後に確認

発表日: 2017 年 9 月 20 日

★ 管理者向けの機能

- [トップへ戻る](#) -

最新情報:管理コンソールから Gmail のメールログ検索を行うと、ドメイン内のユーザーが送受信したメールの配信ステータスを G Suite 管理者として把握することができます。これまで、メールのステータスを確認するには、メール配信後に当該のユーザーに直接問い合わせるか、当該のユーザーのメールボックスを検索する必要がありました。このたび、このような面倒なことを行わなくとも、メールログ検索の結果画面でメールの配信後のステータスも確認できるようになりました。

Recipient details			
▼ jessicasmith@greenwoodpubli	Sep 5, 2017, 15:19	0.71 seconds	Delivered to Gmail mailbox
Sep 5, 2017, 15:19	Sent from Gmail		
Sep 5, 2017, 15:19	Delivered to a Google internal server		
Sep 5, 2017, 15:19	Received from an SMTP server		
Sep 5, 2017	▼ Post-delivery message details		
Sep 5, 2017	Current status	Location:	Trash
		Label:	Project v1
		State:	Unopened and marked as read, Seen, Marked important
▼ Post-delivery message details			
	Current status	Location:	Trash
		Label:	Project v1
		State:	Unopened and marked as read, Seen, Marked important

これからは、メールログ検索の結果画面で [受信者の詳細] の [配信後のメッセージの詳細] を展開するだけで、メールが現在どこにあるか、メールが既読または削除済みかどうか、メールにどのラベルが割り当てられているかを確認できます。ユーザーがメールを見つけられずに困っているとき、この情報が役立ちます。

30 日以上経過したメールに関する注意事項

メールログ検索の機能を使ってメール配信に関するログを検索する場合、指定できる期間は 30 日まででしたが、このリリースでは、新たに [30 日以上経過] というオプションを指定できるようになりました。なお、このオプションで取得できるのは、30 日以上前に受信したメールの配信後の詳細情報のみであり、その他の情報は取得できません。

より詳しく

- [ヘルプセンター:メールログ検索の結果を解釈する](#)
- [ヘルプセンター:メールログ検索の詳細表示](#)
- [ヘルプセンター:メールログ検索を使用してメールの履歴を管理する](#)
- [ヘルプセンター:紛失したメールをメールログ検索で見つける](#)

Google+ コンテンツの操作、共有に対する制限設定

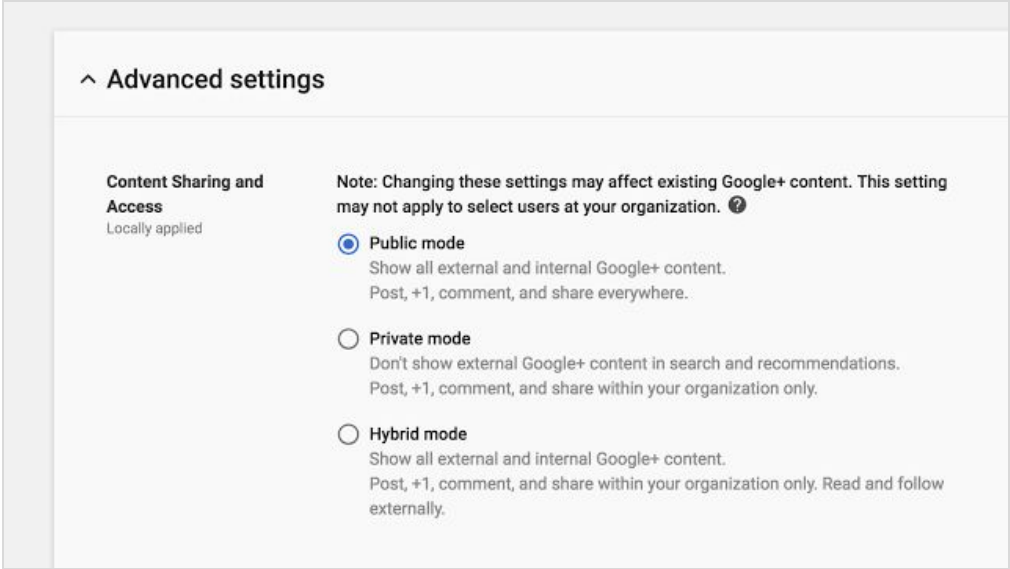
発表日: 2017 年 9 月 21 日

★ 管理者向けの機能

- [トップへ戻る](#) -

最新情報:Google+ は、仕事に関連しそうな外部コンテンツを見つけて活用するのに役立つツールです。このたび、管理者の方々より寄せられていた、コンテンツやユーザーのコメント権をより詳細に管理したいというご要望にお応えし、Google+ コンテンツに関する新しい制限設定をご利用いただけるようになりました。

特定の組織部門に対して Google+ の共有設定を変更するには、管理コンソールで [アプリ] > [G Suite] > [Google+] > [詳細設定] に移動します。この画面で、最初に目的の組織部門を選択します。



その組織部門内のユーザーの傾向やニーズに応じて、次の3つのオプションからいずれかを選択します。

- **一般公開モード - 内部と外部のコンテンツを閲覧してコメントを追加できます。** このモードでは、G Suite ユーザーは、ドメインの内部と外部の両方のコンテンツを閲覧、共有、操作できます。これは現在の Google+ の動作と似ています。このモードは、特定の組織部門（たとえば、マーケティングやサポートのように対外的な役割に使用される組織部門）で、Google+ を介して顧客や外部パートナーとやり取りする必要がある場合に最適です。
- **限定公開モード - 内部コンテンツのみを閲覧してコメントを追加できます。** この設定では、G Suite ユーザーが閲覧、共有、操作できる範囲がドメイン内のユーザーのみに制限され、Google+ のアクティビティを最大限に制御します。なお、直接リンクを知っている場合や、このモードに変更される以前に外部のコミュニティ、ユーザー、コレクションに参加したり、それらをフォローしたりしていた場合は、ドメイン外のコンテンツをこれまでどおり閲覧できます。
- **ハイブリッドモード - 外部コンテンツ（例: 業界ニュース）を閲覧できますが、操作は内部コンテンツに限定されます。** この設定では、G Suite ユーザーはドメイン外のコンテンツを閲覧できますが、共有、操作できる範囲はドメイン内に制限され、Google+ のアクティビティを適度に制御できます。

それぞれの設定で G Suite ユーザーができることを次の表にまとめています。

	Public Mode	Private Mode	Hybrid Mode
View content	Internal and External	Internal Only	Internal and External
+1/Share/Comment/vote on Content	Internal and External	Internal Only	Internal Only
Create Posts, Communities, Collections, and other content	Internal and External	Internal Only	Internal Only
Follow people, communities, or collections	Internal and External	Internal Only	Internal and External
Search for content and receive recommendations for content	Internal and External	Internal Only	Internal and External

More restricted
 Less restricted

これらの設定は組織部門レベルでカスタマイズできるため、組織部門ごとに異なる権限を適用することができます。たとえば、「一般公開」の設定を、ドメイン外のユーザーとのやり取りが必要な組織部門（サポートチーム、マーケティング チーム、顧客対応を行うチームなど）に対してのみ適用することができます。

各設定を行うことでユーザー側にどのような影響があるかについて詳しくは、[こちらのヘルプセンターの記事](#)をご覧ください。

ホスト型 S/MIME がルート認証局（CA）の高度な管理に対応

発表日: 2017 年 9 月 22 日

★ 管理者向けの機能

- [トップへ戻る](#) -



最新情報:Gmail のホスト型 S/MIME ソリューション（英語）をご利用いただくには、認定済みのルート認証局（CA）が発行した、厳格なガイドラインに準拠する証明書が必要です。このたび、企業の皆様より多数寄せられたご要望にお応えし、ホスト型 S/MIME の認定を受けるための追加のルート証明書を管理コンソールからアップロードできるようになりました。この機能は、ホスト型 S/MIME を使われている Gmail 管理者の皆様にご利用いただけます。

追加のルート証明書の承認
Google では、厳格なガイドラインに準拠する S/MIME 暗号化メールの承認についての要件を定めています。このため、メールの受信者がその要件を満たさない場合、「認定済み」とはみなされず、暗号化されたメールが送信されません。このたび管理コンソールに導入される設定を利用することで、管理者は追加のルート証明書をアップロードし、Gmail サーバーに認定してもらいたいメールをユーザーに対して明示できるようになりました。

ご利用方法について詳しくは、次のヘルプセンターをご覧ください。[ホスト型 S/MIME を有効化してメールの安全性を高める](#) | [Gmail for S/MIME 認定の CA 証明書](#)（英語）

注:追加のルート証明書が承認されることで、「認定されていない」ことを示す Gmail のインジケータが表示されなくなります。このため、[こちらの記事](#)をご参照になり、現在利用されている証明書の検証を行っていただくことをおすすめします。

G Suite と連携するサードパーティ製 SSO アプリを新たに追加

発表日: 2017 年 9 月 22 日

★ 管理者向けの機能

- [トップへ戻る](#) -

最新情報:[シングルサインオン（SSO）](#)を使用すると、企業向けクラウドアプリケーションのどれか 1 つにログインするだけで、その他のアプリケーションも利用できるようになります。管理者であれば、管理コンソールへの SSO アクセスも可能です。Google のサービスは、企業でよく利用されている SSO 標準プロトコルの OpenID Connect と SAML に対応しています。Google のサービスと SSO 連携するサードパーティ製アプリの数は現在すでに 800 を超え、今後も継続的に増えていく予定です。



このたび、BambooHR、ClearSlide、Domo、Egnyte、Federated Directory、HipChat Server、Samanage、SAP Cloud Platform Identity Authentication、UserTesting、Workfront の計 10 個のアプリケーションと SAML で連携できるようになりました。

Google サービスとの連携に対応するアプリケーションの一覧とインストール手順については、[ヘルプセンターの記事](#)（内容更新中）をご覧ください。

G Suite では、SAML 準拠の連携アプリケーションのほかに、「カスタム SAML アプリケーション」のインストールにも対応しています。つまり、SAML に準拠しているサードパーティ製アプリケーションであれば、管理者が任意のものをインストールできます。連携アプリケーションの利点は、より簡単にインストールできることです。カスタム SAML アプリケーションのインストールについて詳しくは、[ヘルプセンターの記事](#)（内容更新中）をご覧ください。

離職した従業員の Google カレンダーの予定を管理コンソールのツールで効率的に管理

発表日: 2017 年 9 月 26 日

★ 管理者向けの機能

- [トップへ戻る](#) -

最新情報:従業員が離職する際に、その従業員のカレンダーの予定のオーナー権に関する対応を行ったり、実施されない予定のためにカレンダー リソースが予約されたままにならないように対処したりといったことを管理者が行うのは大変です。従業員が離職したら、管理者は従業員のアカウントを削除する、または削除する前に一定期間アカウントを停止することができます。

このたび、離職者のカレンダーの予定を管理するうえで役立つ新しいツールをいくつかリリースしました。これらのツールをご利用いただくことで、従業員離職時のプロセスをより効率的に進めることができます。

ユーザーを削除する場合は、そのユーザーの今後の予定を新しいオーナーに移管するよう選択したり、それらの予定で予約されているリソースを解放したりできます。このように在職中の従業員に予定を移管することで、予定をスケジュールどおりに実施することができます。従業員の予定のオーナー権の変更は、[アプリ]>[G Suite]>[カレンダー]>[ユーザーデータの管理]から行うか、[Data Transfer API](#)（英語）を利用します。詳しい手順は[ユーザー削除の手順](#)に記載されています。

User Deletion

×

Before deleting this account, you have the option to transfer data associated with the account to a new owner.

Select data to transfer :

☒

 Drive and Docs

☐ Also include data that is not shared with anyone

☒

 Calendar

☐ Also release all calendar resources booked in events organized by this user

Only future, non-private events with at least one guest/resource will be transferred.

[Learn more](#)

☒

 Google+ Pages

Data from all Brand Accounts will be transferred to a new primary owner. This includes Google+ Pages & Google My Business.

Note: All data associated with this account (except data associated with the Google services selected above) will be deleted. All existing Vault data will also be deleted.

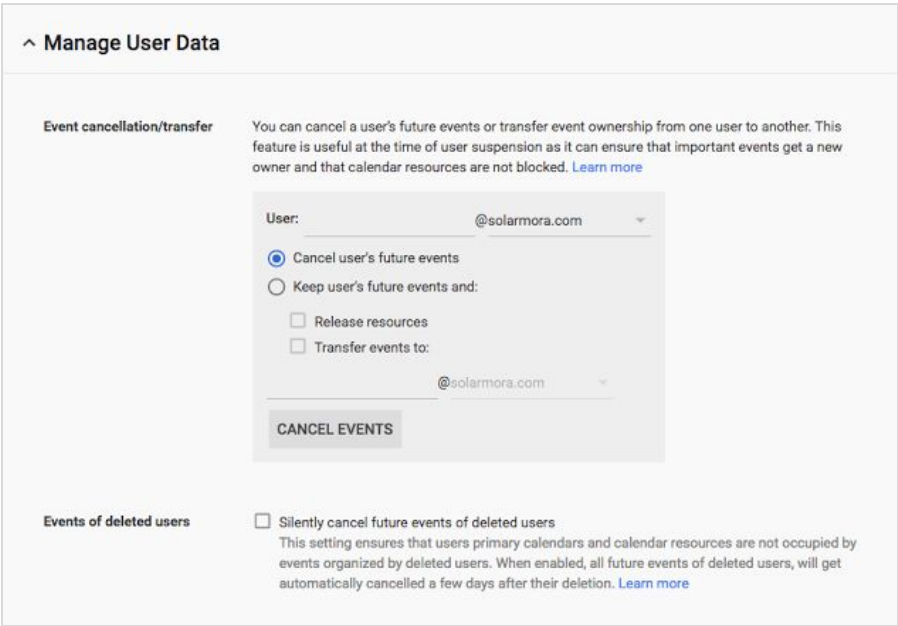
[Learn more](#)

CANCEL

ASSIGN A NEW OWNER FOR THIS DATA

予定を移管せずにユーザーを削除する場合は、削除したすべてのユーザーの今後の予定が 21 日後に自動的にキャンセルされるように設定することをおすすめします。こうすることで、管理されていない予定が、ゲストやリソースのカレンダーに残ることを防げます。予定の自動キャンセルは、[アプリ]>[G Suite]>[カレンダー]>[ユーザーデータの管理]から有効にできます。

ユーザーを削除しない場合（削除前にアカウントを停止する場合など）は、[アプリ]>[G Suite]>[カレンダー]>[ユーザーデータの管理]から、予定の移管やキャンセル、および今後の予定のリソースの解放を手動で行えます。



なお、このサービスは、特権管理者およびデータ移行権限を持つ管理者を対象に、段階的に展開されています。

詳しくは、こちらの[ヘルプセンターの記事](#)をご覧ください。

G Suite のすべてのお客様がドライブ ファイル ストリームを利用可能に

発表日: 2017 年 9 月 26 日

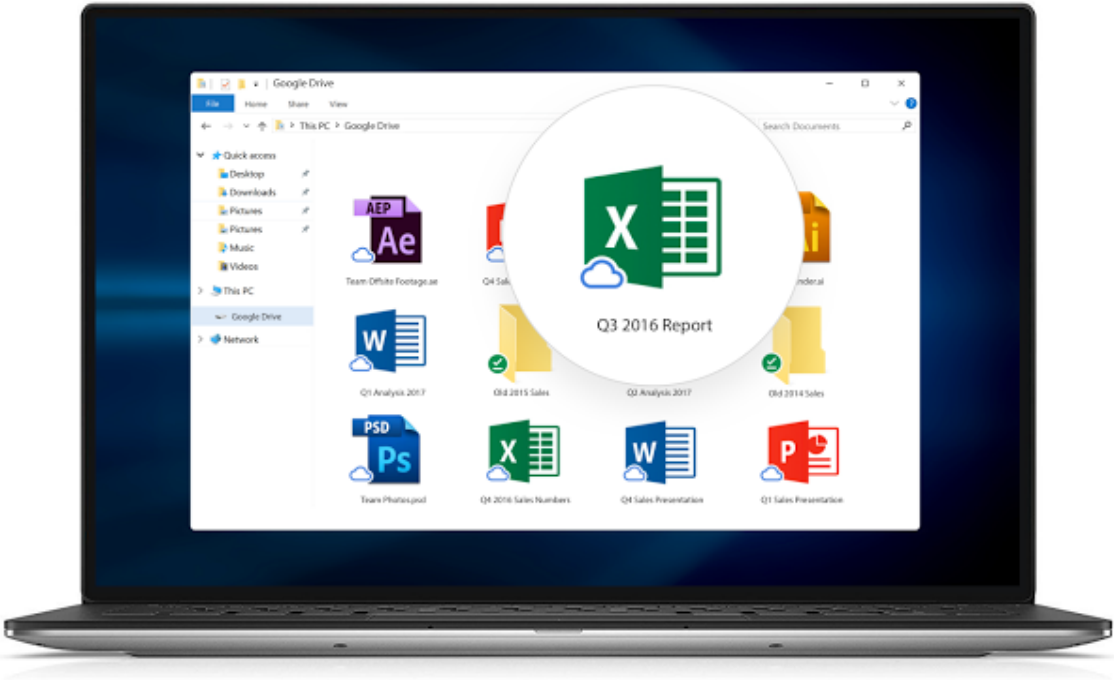
組織で共有

- [トップへ戻る](#) -

最新情報: ドライブ ファイル ストリームは、この 3 月に早期導入ユーザー向けに提供が開始（英語）された新しいデスクトップアプリケーションです。必要なときにすべての Google ドライブ ファイルにパソコンから直接アクセスできるため、ハードドライブ容量をほとんど消費せず、ファイルの同期に要する時間も短くなります。

管理者の方にドライブ ファイル ストリームの設定を調整していただくために設けられた 3 週間の準備期間を経て、9 月 26 日に、G Suite のすべてのお客様にドライブ ファイル ストリームをご利用いただけるようになりました。

ドメインでドライブ ファイル ストリームをオンまたはオフにする方法について詳しくは、[ヘルプセンターの記事](#)をご覧ください。



このリリースに伴い、Mac / Windows 版 Google ドライブ（旧バージョンのドライブ同期クライアント）は正式にサポートが終了します。2017 年 12 月 11 日からサポート対象外となり、2018 年 3 月 12 日に完全に

提供が停止される予定です。G Suite のお客様には、今後はドライブ ファイル ストリームのご利用をおすすめします。ドライブ ファイル ストリームをインストールする代わりに、Mac / Windows 版 Google ドライブの新バージョンである**バックアップと同期**にアップグレードすることもできます。また、これらを併用することもできます。なお、このたびのサポートの終了およびサービス提供の停止による、Google ドライブのウェブアプリケーションやモバイルアプリへの**影響はありません**。

次の重要な点にご注意ください。

- 10 月以降、Mac / Windows 版 Google ドライブのユーザー向けに、「Mac / Windows 版 Google ドライブが使用できなくなる」という内容のメッセージが表示されるようになります。
- ユーザーがドライブ ファイル ストリームと「バックアップと同期」を同じパソコンで実行している場合、ディスク容量を節約するために、「バックアップと同期」でマイドライブの同期の停止を求めるメッセージが表示されます。
- チームドライブで編集権限を持つユーザーは、ドライブ ファイル ストリームでチームドライブのファイルを開いても編集できず、ファイルは閲覧専用になります。これらのファイルを編集するには、ウェブ上のドライブでファイルを開く必要があります。

ドライブ ファイル ストリームの詳細については、[ヘルプセンターの記事](#)をご覧ください。次のような記事があります。

- 「バックアップと同期」との機能比較。
- ドライブ ファイル ストリームをオンにする手順、組織に導入する手順。
- ユーザーに詳細情報を知らせるための[メール文例](#)。
- [よくある質問](#)。

時間のかかるファイル同期や、ディスク容量についての心配は、過去のものになります。ドライブ ファイル ストリームを使用すれば、管理者も従業員もすべてのファイルにいつでもアクセスできます。

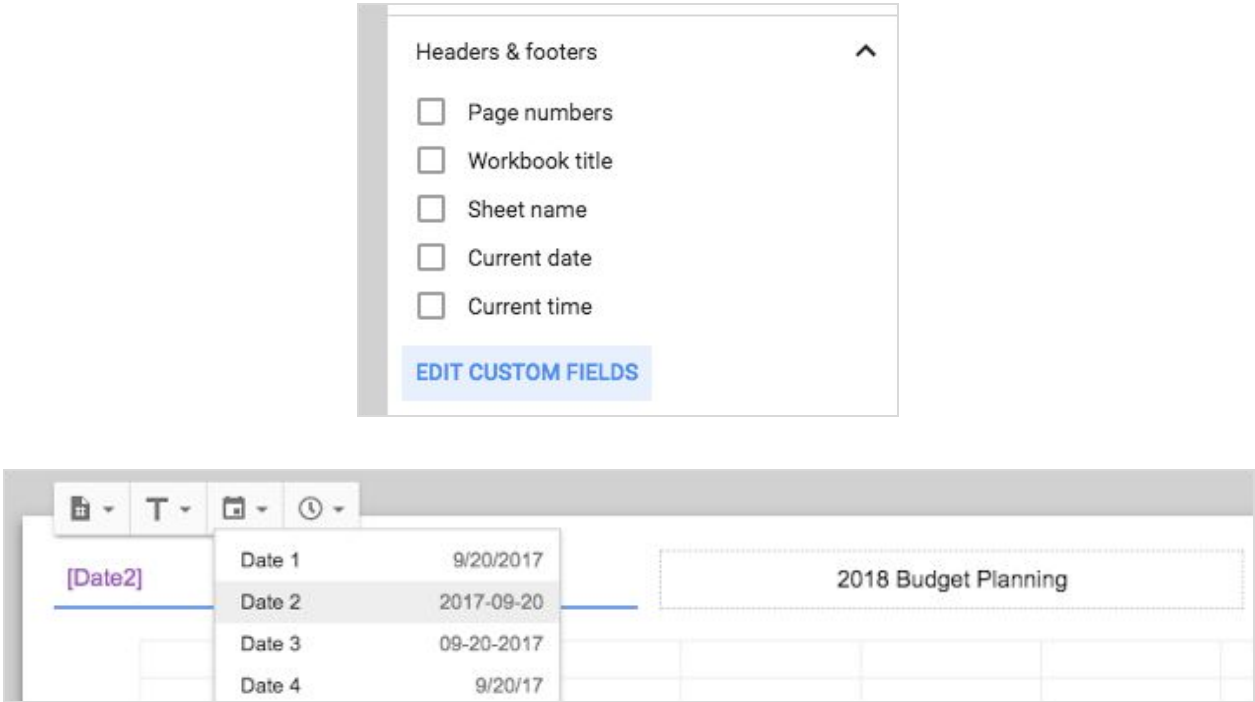
Google スプレッドシートで独自のヘッダーやフッターを作成

発表日: 2017 年 9 月 27 日

 組織で共有

- [トップへ戻る](#) -

最新情報:商談などで使うスプレッドシートには、会社名、機密情報の取り扱いに関する注意事項、その他の重要な詳細情報などを記載することが重要です。このたびリリースされる機能を使えば、このような作業を簡単に行えます。Google スプレッドシートのヘッダーやフッターに任意の文字を入れられるようになったほか、日付や時間などの書式定義がされているオプションを選択し、ヘッダーやフッター内に自由に配置することもできます。使い方は簡単で、印刷設定メニューから [カスタム欄を編集] を選択すればご利用いただけます。



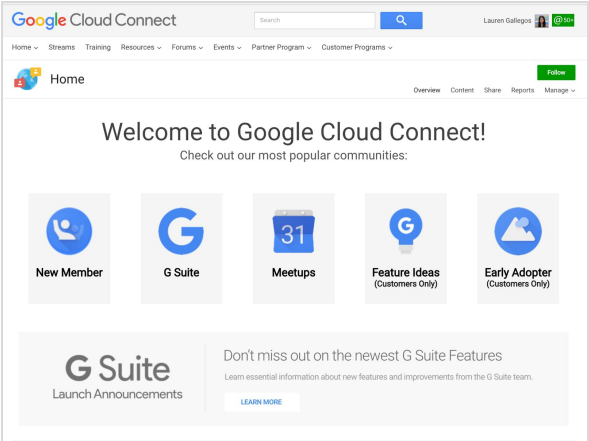
さらに、今回のリリースでは、印刷設定が保存されるようになりました。設定を一度変更すると、次回ユーザー本人や共同編集者が同じスプレッドシートを開いたときに、その設定が保持されます。

G Suite についてのその他のお知らせ

Google Cloud Connect（GCC）:G Suite 管理者のための公式コミュニティ

 管理者向けリソース

- [トップへ戻る](#) -



今すぐログイン:Google Cloud Connect（GCC）（旧 Google for Work Connect）には、G Suite で仕事を進めやすくするためのあらゆるリソースが揃っています。[今すぐログイン](#)し、おすすめの G Suite 使用法についてのディスカッションや質疑応答を通して、他の企業の IT 管理者や Google 社員との情報交換を始めましょう。ぜひご活用ください。[コミュニティ マネージャーの Lauren Gallegos をフォロー](#)すると、最新情報を毎週入手できます。

最新情報: 9 月は、第 3 四半期の編集カレンダーの総仕上げとして、[G Suite と GCP の統合](#)や[クラウド アーキテクト認定資格向けのオンライン模擬試験](#)（ともに英語）などの情報が追加されました。

また、Kim Wylie による「チェンジ マネジメント」ブログシリーズでは、「[gsuite.google.com/learning-center](#) で更新された新コンテンツが利用可能に」と「[ユースケース ベースの G Suite トレーニングの開発と実施の体験談](#)（Tangerine 社、Pakorn Ngammanussiri 氏によるゲスト投稿）（ともに英語）」についての記事が紹介されました。10 月も、Google Cloud サービスのさらなる活用例をご紹介予定です。

G Suite 管理者向けの最新情報の動画

 管理者向けリソース

- [トップへ戻る](#) -



最新情報:G Suite 管理者向けの最新情報の動画では、前月にリリースした G Suite 管理者向けのすべての機能をまとめて紹介しています。これらの動画はいつでもご覧いただけ、共有も可能です。

使い方:[YouTube の再生リスト](#)をブックマークに登録し、毎月の新着動画をチェックしてください。

最後までお読みいただき、ありがとうございました。
より良いニュースレターをお届けするために、ぜひ皆様のご意見をお寄せください。